

01 教会ニュース

すべての人を目ざめさせる放送宣教

地上波、衛星、ケーブル、IPTV、モバイルなど多重言語システムを導入して世界福音化に先立っているGCN放送。

02 いのちのみことば

世界の始まる前から隠されていた奥義

十字架につけられて死なれてからよみがえられたイエスキリストを、誰でも心に信じて口で告白すれば、信仰によって救われる。

03 企画特集

私たちに助けてくださる恵みの聖霊

滝のような恵みを注ぎ、とりなし、私たちの心を知って助けてくださる聖霊の恵みを心に刻んでみよう。
支教会7月スケジュール

04 証し

「私の人生に奇跡が起こりました！」

神の力ある祈りで脳梗塞がいやされた韓国のイ・スノウ聖徒と、神に出会って幸せを見つけたフィリピンのデルマ・ドンウグ執事の証し。

万民ニュース

第176号 2017. 6. 25.

MANMIN NEWS

TEL: 82-2-818-7063

www.manmin.org



放送を通して全世界を覆っていく聖霊のみわざ！

170余か国をカバーするGCN放送、視聴者の証しあふれ

GCN放送を視聴している170余か国の人々が聖めのみことばと神の力あるわざによって新たにされている。純粋なキリスト教放送、GCN放送は万民中央教会の堂会長イ・ジェロク牧師の説教と祈りを通して現れる神の力あるわざ、芸能委員会のレベルの高いキリスト教文化などを多様な番組で製作・送出している。

北米地域はニューヨークの地上波CH17、Glorystar衛星放送とRoku、Amazon Fire TVで、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、オセアニア地域はNSS6、ABS2、AsiaSat5衛星を使って24時間送出されている。また、40余の放送社の協力で地上波、衛星、ケーブルなどで番組を放送している。また、ロシア語圏をカバーするTBN RussiaとCNL TV、ヨーロッパのHOLYGOD TV、イギリスのLoveworld TVとパキスタンのISAAC TV、中南米最大キリスト教放送局EnlaceとホンジュラスのJBN、エルサルバドルのCH17、コスタリカのChrist Visionなどに番組を供給している。

アメリカ・ニュージャージー州のクリスティーナ・ペレズ聖徒は「CH17でGCN放送をいつも視聴していますが、特にイ・ジェロク先生の説教で多くの悟りと心の平安を得ています」と伝えた。Glorystar衛星放送を視聴しているシカゴのサミラ・トゥッチョ聖徒は「イ・

ジェロク先生の説教番組を一日中待っています」と、多くの人がいのちのみことばを慕っていて、感謝の意を表した。

エルサルバドルのカルロス・ゴチェス聖徒は「Enlace TVでGCN放送を視聴していますが、すばらしい番組に驚いていますし、力強く聖いことに深く感動しています」と語った。メキシコのカルロス・サルミエント聖徒は「イ・ジェロク先生の霊的な生き方が自分の生き方に大いに影響を及ぼしています」と伝えた。また、娘の骨盤形成異常で悩んでいたビルジニア・ディアス聖徒はEnlace TVでGCN放送を視聴して恵みを受けているうちにコロンビア万民教会に導かれ、映像でイ・ジェロク牧師のいやしの祈りを受けて娘がいやされた。

TBN Russiaで全家族がGCN放送のファンになったウクライナのアントン・ペグ聖徒はイ・ジェロク牧師の説教で神のみこころと愛を悟った後、みことばどおり生きようと努力してから事業所に祝福が続いていると伝えた。ロシア語圏最大のクリスチャンポータルサイト、インビクトリー(www.invictory.org)からもメールでイ・ジェロク牧師の祈りを依頼し、驚くべきいやしと答えのみわざを体験している。

インドで最初のキリスト教テレビ放送局GOOD NEWS TVはインドとその周辺国と中東、アフリカを対象にGCN放送の番組「プレイズ&ワーシップ」を放送している。ヒンディー語のShubhsandesh TVはイ・ジェロク牧師の説教をケーブルと衛星で放送しているが、今年4月からは家庭用衛星放送airtel TVでも見られるようになった。その結果、視聴者の反応が熱く、説教後にあるイ・ジェロク牧師のいやしの祈りを受けていやされた事例も増えている。サミヤ聖徒はうつ病が、タラ聖徒は不眠症が、シャカール聖徒は耳の痛みがいやされて証しを送ってきた。

また、インドのArulvaku GCNでは毎日12時間イ・ジェロク牧師の説教と多様な番組が放送されている。アブラハム・ビンセント社長は「イ・ジェロク先生のいやしの祈りを受けて悪霊から解放され、がん、肺の病、胃腸病などがいやされ、不妊の人がみごもるなど、多くの祝福を受けています」と述べた。

罪と悪がはびこった終わりの時に、国と言語、民族と教派を超えて、全世界のすべての造られた者を聖潔の福音と神の力で再創造する聖霊のみわざはGCN放送を通して、地の果てまで、世の終わりまで伝えられるだろう。

世界の始まる前から隠されていた奥義



堂会長イ・ジェロク牧師

「私たちの語るのは、
隠された奥義としての
神の知恵であって、それは、神が、
私たちの栄光のために、
世界の始まる前から、
あらかじめ定められたものです。」
(第一コリント2:7)

神は世界の始まる前から、人間耕作を計画しながら人間の救いの道も備えておかれた。しかし、救いの摂理を成し遂げるために、時が来るまで徹底的に奥義として隠しておかなければならなかった。はたして世界の始まる前から隠されていた人間の救いの道とは何だろうか。

1. 奥義として備えておかれた人間の救いの道

最初の人アダムとエバが蛇に惑わされて、善悪の知識の木の実を食べて呪われるようになったとき、神は人間の救いについて預言なさった。〈創世記3:15〉に「わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかと

にかみつく。」とある。霊的に「女」とはイスラエルを意味し、「女の子孫」とはイスラエル民族の中に来られるイエス・キリストを意味する(黙12:5)。このように神はイスラエルから敵である悪魔・サタンを打ち砕いて、人類を救う救い主が出て来ることを知らせてくださった。それで、敵である悪魔・サタンも、やがて来られる救い主を亡き者にしようと血眼になったのだ。

ついに二千年余り前、イエス様がイスラエルのベツレヘムでお生まれになり、敵である悪魔・サタンは当時イスラエルを治めていたヘロデ王をそそのかして、イエス様を殺そうとした。これに対し、神は主の使いがヨセフの夢に現れて、イエス様を連れてエジプトに逃げるようになされた。しかし、その後も敵である悪魔・サタンはパリサイ人や祭司長など悪い者たちに働きかけて、絶えずイエス様を殺そうとしたが、神は時期が来るまで守ってくださった。

時期が来るとイエス様は悪い者に捕えられて、むごたらしく十字架につけられて殺された。敵である悪魔・サタンはイエス様を殺すことですべてが解決されたと思っていたが、まさにここに神の奥義が隠されていた。イエス様を殺すことで敵である悪魔・サタンは自分で霊の世界の法則を破って、神の摂理を実現する道具になったのだ。

2. 十字架につけられて死なれてからよみがえられたイエス・キリスト

〈ローマ6:23〉に記されている「罪から来る報酬は死」という霊の世界の法則によれば、死という刑罰は罪人にだけ該当する。ところが、敵である悪魔は罪が全くないイエス様を殺したので、結果的には霊の世界の法を破ったことになった。そして、法を犯した代価として自分の権力、すなわち、人を支配して死をもたらし権力を手放すしかなかったのだ。

イエス様は十字架につけられて死なれたが、全く罪がなかったので、死の力を打ち砕いてよみがえられた。それで、誰でもこのような主イエス様を信じれば、敵である悪魔・サタンの死の力から解放放されて、天国に入ることになったのだ(ローマ5:18~19)。つまり、

女の子孫が蛇の頭を踏み砕くという預言が正確に成就したのだ(創3:15)。

もしこのような神の知恵を知っていたなら、敵である悪魔・サタンがどうしたのだろうか。決してイエス様を十字架につけなかったら(第一コリ2:8~9)。神とお一つであられるイエス様はこのように摂理をご存じだったので、完全に神のみこころに従って殺された。そして、これを通して救いの摂理を全うされた。〈ローマ10:10〉に「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」とあるとおり、誰でも十字架につけられて死なれてからよみがえられたイエス・キリストを心に信じて口で告白すれば、信仰によって救われるようになったのだ。

3. イエス・キリストを信じて似せられていけば、救いと復活、永遠のいのちと天国が与えられる

それでは、私たちが信仰によって主と一つになるということはどんな意味だろうか。〈ヨハネ6:56〉に「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、わたしのうちにとどまり、わたしも彼のうちにとどまります。」とあるとおり、私たちが聖書に記された主のみことばを糧として守り行うことで信仰の証拠を見せるとき、私たちが主のうちにとどまり、主は私たちのうちにとどまっておられるということだ。

もちろん、主を受け入れたからといって、今すぐ真理のみことばを完全に守って生きるのにはやさしくはない。しかし、守るために努力する心の時は、神がこれを信仰と認めてくださる。このようにみことばを糧として主に似せられていくことが、すなわち、私たちが信仰によって主とつぎ合わされて一つになるということである。

〈第一ヨハネ1:7〉に「しかし、もし神が光の中におられるように、私たちが光の中を歩んでいるなら、私たちは互いに交わりを保ち、御子イエスの血はすべての罪から私たちにきよめます。」とあるとおり、私たちが光であるみことばの中を歩むとき、イエス様の尊い血が私たちにすべての罪からきよめてくださる。そして、イエス様がよみがえられたように、やがて私たちが復活の栄光にあずかることができるし、

永遠の天国で幸せを味わえるのだ。

4. 水と御霊によって新しく生まれ、光の中にとどまってこそ神のまことの子ども

〈黙示録3:20〉に「見よ。わたしは、戸の外に立ってたたか。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。」とある。誰でも心の戸をあけて主を受け入れれば、罪を赦して、彼とともにいてくださるということである。

したがって、私たちが心の戸をあけて主を受け入れるためには、何よりもまず思いの戸をあけなければならない。みことばを聞くとき、自分の思いと知識に固執せず、イエス・キリストを認めて受け入れなければならない。そうする時にはじめて神が私たちの中に聖霊を下さ(使徒2:38)、まことの信仰のみことばどおり生きられる力を与えてくださる。

これがすなわち、水と御霊によって新しく生まれるということであり、神の子どもとされた特権を得て、天国のいのちの書にその名が記されて、神のまことの子どものになれるのだ。この地上で守らなければならない法があるように、天国にも法がある。つまり、創造主である父なる神のみことばを守り行わなければならないということだ。光であるみことばの中にとどまるとき、敵である悪魔・サタンに訴えられないで、天国に至る時まで神に守られて祝福の中にとどまれる。

愛する聖徒の皆さん、

〈使徒16:31〉に「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」とあるとおり、愛なる神はすべての人が信仰によって救われるように、イエス・キリストを備えておられた。世界の始まる前から奥義として隠しておいて、時期が来ると十字架の愛で全うされた。誰でもイエス・キリストを信じることによって聖霊を受け、救いと復活、永遠のいのちと天国の祝福をいただくようになったのだ。

このような三位一体の神の愛を悟って、真心と全き信仰をもって神のまことの子どものとして永遠の天国の主人公になれるよう、主の御名によって祈る。



Manmin Central Church

Tel: 82-2-818-7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: jujinkyung@hotmail.com



Global Christian Network

Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.gcnetv.org
e-mail: webmaster@gcnetv.org



World Christian Doctors Network

Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民ニュース

Japanese

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
www.manminnews.com
編集発行: 万民中央教会
〒08389 韓国ソウル市クロ区デジタル路26キル29
TEL: 82-2-818-7063 FAX: 82-2-818-7048

助け主聖霊が私たちに下さる恵み

霊である神と霊の世界に対する信仰、知識と悟りを与えてくださる聖霊の恵みがあるので創造主の神を信じて感じられるし、イエス様が救い主であると信じて告白できる(ガラテヤ4:6;第一コリント12:3)。聖霊が下さる恵みを調べて、父、子、聖霊の三位一体の神に感謝と栄光をささげる。

第一コリント12章に記されているとおり、聖なる御霊はいろいろな賜物を下さる。異言の賜物を受けて祈るなら、霊的な満しと喜びを味わって、霊の空間である天国の幸せを感じることができる。霊の目が開かれれば、霊の世界にある天国と御使いなど非常に美しい霊的な存在を見るし、聖霊に満たされて賛美して祈って忠実に仕えるとき、神が下さる喜びが胸いっぱい臨む。

これと共に、聖霊が施される神の力あるわざを通して、霊の世界でだけ可能な出来事を体験することで、不可能のない不思議で驚くべき霊の世界を感じることができる。また、聖書に記された神のことばがすべて真実であることを確かに信じるなら、肉の世に未練を持たず、ただ天国に希望を置いて幸せな心で生きていける。

聖霊、すなわち、真理の御霊は父なる神の深みにまで及

ばれるので(第一コリント2:10)、神の奥義である摂理を教えて、みことばに込められた神の心と思いを明らかに悟らせてくださる。これを通して私たちは神の愛がどれほど大きいのか、神の善がどれほど深いのか悟ることができる。さらにその愛と善を慕って実践していくほど、平安と喜びが臨むようになる。

聖霊は神の愛だけでなく公義、すなわち、霊の世界の法を悟らせてくださる。どうすればこのつらい世で災いに会わずに幸いな生き方ができるのか教えてくださり、天国に行くその日まで、ただ主のわざに努めながら熱く走って行けるように導かれる。したがって、滝のような恵みを注いでくださる聖霊が私たちの心の中におられることに感謝して、霊的なききんの中で死にかけている人々に、私たちが価なしに受けたい恵みを伝えて分かち合わなければならないだろう。

価なしに
滝のような
恵みを注いでくださる

価なしに
滝のような

恵みを注いでくださる



<ローマ8:26>に「御霊も同じようにして、弱い私たちを助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてください。」とある。

御霊は真理(第一ヨハネ5:6)なので、神の子どもたちが真理に従えば、大いに喜ばれる。私たちの心の中におられる聖霊が喜ばれば、私たちの心にも喜びがあふれるので、真理に従うようになる。反対に真理でないものに従えば、心の中で真理の御霊がうめかれるので、私たちの心も悩むようになる。立ち返って真理に従うとき、悩みが消えて、平安と喜びが臨む。

このように聖霊は真理でないものに従わず、ただ真理にだけ従えるように導いてくださる。時には弱さのゆえ大きい罪を犯したとしても、言いようもない深いうめきで、赦して立ち返れる力を与えてくださいと、もう一度機会を与えてください

と、神にとりなしてください。たとえ心の耳を閉じてその声を聞こうとしない人であっても、もう一度心を開いて耳を傾けるように絶えず心をたたかれる。

終わりの時、人の子らとともにおられ、その心の中におられる聖霊はこの世代と各人の心がどれほど罪に染まっているのか、あまりにもよく知っておられる。だから、絶えず神の御前に代わりに赦しを求めて、とりなしてくださいなのだ。時には自分で自分をあきらめなくなる人もあきらめず、深くうめいて代わりに祈ることで、父なる神が望んでおられる道へと導いてくださる。

このように弱くて欠けているところが多い人も決して捨てないで、何と少しでも天国へ、天国の中でも最も素晴らしい新しいエルサレムへと導きたいと望んでおられる助け主聖霊の暖かい愛を心の奥深く悟るなら、いつも感謝の告白が絶えないだろう。

私のために
深いうめきで
とりなしてください

私のために
深いうめきで

とりなしてください



<ローマ5:5>に「この希望は失望に終わることがありません。なぜなら、私たちに与えられた聖霊によって、神の愛が私たちの心に注がれているからです。」とあるとおり、聖霊は神の愛を感じられるように私たちの人生の中であれこれと働かれる。言いようもない深いうめきで心が悩むようにもされるが、同時に私たちに慰めて励まし、助ける役割をされるのだ。

誰も自分の心を知らないような試練の中でも、時には空の虹でその愛を感じさせ、周りの人々を通して慰めて励ましたりもされる。必要なものをプレゼントされたり、急に必要な金額分、思いがけない収入が生じるなど、日常の中でともにおられることを現わされる。これを通して私たちはすべてをご存じの神の細やかさに涙がにじんだりもする。

礼拝の説教が自分に下さるびつたりのみことばのようだし、賛美をささげるとき、歌詞の一つ一つに感動が臨む。祈りをささげると、まるで口に入れてくださったかのように、どう

しても必要な内容の祈りがすらすら出て来る時もあり、聖霊に満されている方々が祈りを助けてくれる時は、自分の心そのまま読んで祈ったりもしてくれる。

まるで父なる神が自分の心を全部知っておられ、頑張れと、できると、新しいエルサレムに必ず入りなさいと励ましておられるようで、さらにその愛を感じるようになる。これらすべてがまさに心を知って助けてくださる聖霊の御手である。聖霊は言葉と行いはもちろん、深い心と他の人は知らない事情まで全部知っておられる。

このような聖霊の働きを私たちが認めてより頼めば、どんな時でも慰めて励まし、よくやれるように助けてくださる。父なる神の心で「私」をかわいいと見てくださる方、「私」をふところに抱いてくださる方が私たちといつもともにおられることを覚えて、すべてにおいて神を認めて聖霊に助けられ、最も美しい天国、新しいエルサレムに向かってさらに力強く走って行かれるように。

いつでもどこでも
私の心を知って
助けてくださる

いつでもどこでも
私の心を知って

助けてくださる



7月支教会スケジュール

7月23日(日)	舞鶴万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・マルコ牧師)	7月30日(日)	名古屋万民教会	癒しの集い(講師:時國みや子牧師)
7月26日(水)	飯田万民教会	権能いやし聖会(講師:柳 スンギル牧師)	7月30日(日)	大阪万民教会	リバイバル聖会(講師:キム・モニカ牧師)

「脳の写真では不可能なことなのに本当に珍しいですね！」

私は普段、家内の頼みで礼拝だけささげるだけで、まことの信仰を持っていないまま生きていました。信仰の基本である堂会長イ・ジェロク牧師先生の信仰書『十字架のことば』から読みなさいと言われていましたが、聞き流していました。ところが、今年4月初め、この本を読んで、想像できなかった変化が私に起きました。

なぜイエス様の十字架によって罪が赦されて救われるのか、なぜ病気は罪によってやって来て、なぜ教会に行かなければならぬのかなど、どんな本でも糾明されなかった問題が心で悟れたのです。夜を明かして三回精読して「私はこれまで世を間違えて生きてきたんだ」と反省したし、今は誰の勧めによってでもなく、真実に自分の意志で神様を信じてみたいと思うようになりました。

そのうちに4月8日、土曜日の朝、吐き気がして頭痛がありました。ひどい消化不良のようだと思いましたが、夕方には症状がもっとひどくなって、頭痛で眠れなかったし、トイレに行く時も、頭がぼーっとして壁をつたって行かなければなりませんでした。

4月9日、主日の朝には、教会に行く途中も足がふらついたし、しきりに体が左に傾きました。家内が病院に行こうと言いましたが、私は神様にゆだねたくて教会へ向かいました。でも到着したら、横になっていなければなりませんでした。周りの人たちが脳梗塞ではないかと言って、急いで堂会長先生に祈りをお願いしました。先生は私の頭に手を置いて切に祈ってくださいました。

4月10日の朝、ひどい嘔吐があって病院に行ったら、お医者さんは「なんでこんなに遅く来たのですか。脳梗塞で小脳がかなり壊死して、後遺症は避けられないでしょう」と言うのです。小脳は体の運動機能を調節する役割をしますが、それが壊死したので、私の体にマヒ症状が現れるだろうということでした。私は集中治療室に移され、検査結果を見たお医者さんは「脳の写真では不可能なことなのに、患者さんが話もできるし頭もはっきりしているから、本当に珍しいですね」と言いました。お医者さんは動かすににくいところはないのか、腕と脚から力が抜けたりしびれたり



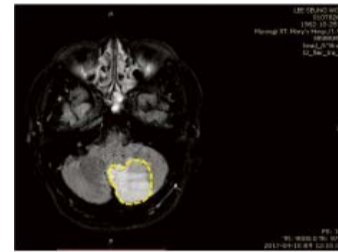
妻チョン・ジョン仁執事と娘、孫娘、婿とともに
イ・スノウ聖徒(56歳、2大大10教区)

していないのか何回も尋ねましたが、そのたびに大丈夫だと言うので、不思議に思ったのです。二日経つと頭痛もなくなって、体が回復して歩くこともできました。

病室にいる間『十字架のことば』をもう一度読むと、感動して心の中で涙がたくさん出ました。神様の恵みでもう一度生まれた私に下さるみことばのようで、一行一行下線を引いて心に刻みました。以前はなぜあんなに神様の愛を知らずに自分の思いのままに生きていたのか後悔したし、神の力ある祈りで魂をいのちに導く堂会長先生がおられるということがどんなに感謝なのか、やっと悟るようになりました。

私は入院して四日目に元気になって、退院したいと言いましたが、お医者さんは「まだ危険なこともあるかもしれないから、もうちょっと様子を見ましょう」と言って、一般病室に移しました。ところが、歩くのも、食べて話をするのも、全く異常がなかったのです。お医者さんはこんなケースは初めてだと何度も言い、結局5月2日に退院しました。退院してから今まで、普段のように出勤して仕事をして、散歩や運動をするなど、コンディションも良くて元気です。脳梗塞ですでに小脳が壊死して、

一生障害者として生きなければならなかった私が、堂会長先生の祈りで後遺症なく完全にいやされて正常に生活しているので、感激に堪えません。すべてを働かせて益としてくださり、驚くべき神の力で体はもちろん心まで再創造してくださった三位一体の神様に、すべての感謝と栄光をささげます。



▲ MRI: 左小脳に脳梗塞の所見
▶ いやされて運動しているイ・スノウ聖徒



「笑いを取り戻して糖尿病と高血圧もいやされました」

デルマ・ドンウグ執事(70歳、フィリピン・セブ万民教会)



私は10年以上糖尿病と高血圧でしばしば倒れたし、脚がひどくむくむなど、生きているのがとてもつらかったのです。ところで2011年8月、酒とパソコンゲームに溺れて放蕩していた孫(イムマヌエル・チャプラ、写真左)がセブ万民教会に通って変えられると私を伝道して、私の人生にも変化が訪れました。教会に行けば、なぜかわからない平安が臨んだし、心配、憂いが雪の解けるようになっていきました。

GCN放送で堂会長イ・ジェロク牧師先生の説教を聞いてと

ても恵みを受けたし、神の力あるわざに驚くばかりでした。主日を守りながら祈りの生活も始めました。2014年2月7日、血圧が高くて、ダニエル徹夜祈祷会の時、突然体が震えて、頭がぼーっとして意識を失ってしまいました。一刻を争う事態でしたが、担任ソン・スク牧師先生がハンカチの祈り(使徒19:11~12)をして、神の力の込められたムアの甘い水(出15:25)をつけてくださいました。するとすぐに意識が戻って、不思議なほど何でもなくなる体験をしたのです。

2016年6月には脚に傷ができて炎症を起こして粘液が出たので、脚がパンパンに腫れました。痛みがひどくて、歩くことも眠ることもまとも

にできませんでした。蒸し暑くて虫がにおいをかいでしょっちゅう寄って来るので、いつも包帯を巻いていなければならませんでした。糖尿病のせいで傷はなかなかいえなかったし、包帯は粘液で濡れていました。

私は人を理解できなくてすぐさばき、聖徒さんたちとぶつかってすねていたことを悔い改めました。それから韓国におられる堂会長先生に祈りをお願いして、10月2日(主日)、信仰によって祈りを受けました。その後、驚いたことに傷が乾き始めると痛みがなくなって、ちゃんと歩いてよく眠れるようになりました。これだけではなく、糖尿病と高血圧が根本的にいやされて、具合の悪いところもなくとても健康です。ハレルヤ！

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

●イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://iidamanmin.to.cx/>

●名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市長東区上菅 1-916
T) 052-774-8874

●イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771

●イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

●イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌鳥町5-775-15
T) 098-914-3027 FAX兼用
<http://www.osmanmin.com/>

●イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条 3丁目 11-23
T) 0166-53-0652

●イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

●イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003

●イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>

●岡山万民教会
〒716-1321 岡山県高梁市有漢町有漢3206
T) 0866-57-9691

●イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740

●イエス・キリスト沖縄万民教会
〒901-2212 沖縄県宜野湾市長田1-28-10 サンライフ米須301号
T) 098-988-9472